

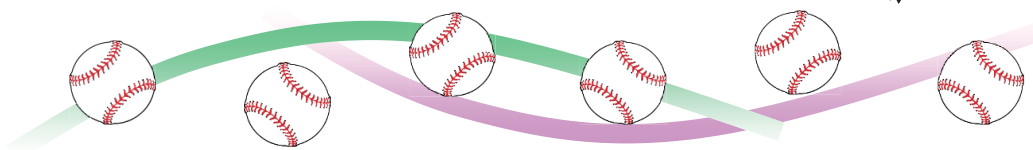
真っすぐな少年は大リーグに

少し前になりますが、新聞にこのような投書がのっていました。その内容をしようかいします。

息子は小学生の頃、おもしろい、クラスのいじられキャラだったようで、本人もそれを楽しんでいた。

ある日の休み時間、いつものように教室で友達数人とふざけていたら、いじりがエスカレートし、息子がもうつらいと思ったことがあったらしい。

その時、「もうええやろ、やめたれや」と言って、家が近くて仲の良い友達が止めてくれた。体が大きく、野球をしているその子は、嫌なムードの教室から「行こうぜ」と息子を連れ去ってくれた。「ありがとう」と息子が言うと、「えっ？なんで？」と言って笑ったらしい。



その後、私も彼に「あの時はありがとうね」と言ったが、恥ずかしそうに笑った。

彼のお母さんにもお礼を言ったら、「そんなことがあったんですか。きっと息子はそれが正しいと思ったんでしょうね」と笑った。

そんな風に育てられたから真っすぐなんやなと私は感心した。

今でも感謝している彼は田中将大君。

大リーグ、ヤンキースの投手として一步を踏み出した。

平成二十六年 二月二十五日 朝日新聞 朝刊「声」欄より

承諾書番号 (A15-1720)

朝日新聞社に無断で転載することを禁止する。

